

葉たばこ作付転換円滑化緊急対策事業

【令和3年度補正予算額 1,815百万円】

<対策のポイント>

葉たばこの廃作農地において、**葉たばこから需要のある他作物への円滑な転換を図る**ため、新規作物等の導入検討、実証ほの設置、転換作物の需要拡大、農業用機械・農業用ハウスの導入、小規模な共同利用施設の整備等の取組を**総合的に支援**します。

<事業目標>

受益地区の作付転換実施率（100% [令和4年度まで]）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 葉たばこ作付転換推進

① 地域推進の取組

新規作物等の導入検討に向けた**検討会**の開催、**栽培実証ほ**の設置、**土づくり**の実施、**加工適性試験**、**GAP**や**需要拡大の取組**等の他、葉たばこの廃作に伴い発生する**中古農業機械の有効利用のための取組**を支援します。

② 農業用機械等リース支援

葉たばこ廃作農地の作付転換に必要な**農業用機械**又は**農業用ハウス**について、リース方式等による導入を支援します。

2. 施設整備

葉たばこ廃作農地における葉たばこからの作付転換を図るため、推進事業と一体的に実施する**育苗施設**や**予冷库**等の**小規模な共同利用施設**、**葉たばこの共同利用施設建屋**を活用した**共同利用施設の整備**を支援します。

1. ①地域推進の取組



新規作物等の導入検討



実証ほの設置、マニュアル作成等による生産技術力強化



加工適性試験



調査・周知活動等による需要拡大



土壌分析・堆肥施用^{*}・緑肥作付による土づくり



中古農機のマッチング

1. ②農業機械等リース支援



転換作物栽培に必要な機械やハウスの導入



2. 施設整備

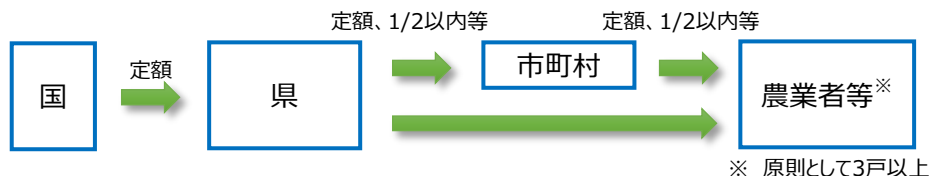


小規模な共同利用施設(育苗施設、予冷库等)の整備



※堆肥写真：農研機構・中日本農業研究センター

<事業の流れ>



[お問い合わせ先] 農産局果樹・茶グループ (03-6744-2194)